



アイガロジャポン

2005 No289

2/20



Art

若手ペインターによる  
可愛くも不穏な世界。

ローラ・オーエンス展

2003年、当時33歳という史上最年少でロサンゼルス現代美術館で個展を開催、翌年にはホイットニー・ビエンナーレに参加するなど精力的な活動で注目されるペインター、ローラ・オーエンスの日本初個展。ドローイングから最新作となる大作ペインティングまでが展示される。

具象から抽象まで、また手法も多彩なのが彼女の絵画だが、動物や草花などの一見可愛らしく牧歌的なモチーフの作品に、特徴が最も顕著にあらわれている。中国や日本画あるいは中世ヨーロッパの刺繍、ミロなどの影響を受けつつ、さりげなく不穏な要素を忍び込ませる画面が、現代の鑑賞者を魅了する。



Private Collection NY,  
Courtesy Gavin Brown's enterprise, New York

【Untitled】(2003年)。これまで描いてきた作品はすべて無題。想像を広げて自由に楽しんで。

- 2/8～3/27
- 資生堂ギャラリー(東京・銀座)
- 11時～19時(火～土)、
- ～18時(日、祭) 休月
- 入場無料 ☎03・3572・3901
- www.shiseido.co.jp/gallery/

アイガロジャポン 2月号  
発行 阪急コミュニケーションズ